

ふくしま ネタ帖

- 01 はじめに
- 02 大阪人形劇連絡会
- 03 大阪府立西野田工科高校
- 04 笑っこ倶楽部
- 05 音楽ふれあいグループ “きらっと”
- 05 株式会社たちばな
- 06 特定非営利活動法人悠遊らいふ
- 07 一休さんの自然工作教室
- 08 福島区まちづくりセンター
- 09 創作工房BOYO
- 10 コンピュータプログラム研修会
- 11 福島区子ども就労体験
- 12 オレンジ・ポエム
- 12 おおさか・ふくしま・おもちゃ病院
- 13 NPO法人エコロジー・ラボ
- 14 認定特定非営利活動法人ゆめ風基金
- 15 自衛隊
- 16 なにわマナー協議会
- 17 港区築港地域活動協議会
- 18 特定非営利活動法人悠遊らいふ
- 19 喫茶ふれあい・サポートふれあい
- 20 特定非営利活動法人フェリスモンテ
- 20 福助ネットワーク
- 21 ま〜る ま〜る
- 21 おはなしボランティアマトリョーシカ
- 22 地域型放課後事業 天空のもり



イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉

はじめに

新たな地域活動への「ネタ」市場

このたびは、平成27年度福島区地域活動協議会新規事業を考えるための「ネタ市場」のネタ帳をお手にとって開いていただき、ありがとうございます。

平成25年度から活動を開始した福島区地域活動協議会(以下地活協と略します)ですが、地域の方々の懸命の努力により、ようやくそのしくみや各事業のやり方、進め方の共有が進んできたように感じています。この地活協の機能を最大限活かすためには、従来の地域振興会活動を素地としつつ、新たな担い手が参画しやすい新規事業を行うことが非常に重要です。ですが、具体的に地活協に何ができるんだろう、どうしたらよいのだろう、というのが実状ではないでしょうか。また、地域活動最前線では、これ以上何をせなあかんねん！という声もよく伺います。

しかし、地域をさらに活性化させていくためには新たな流れを組み込んでいくしくみを設けていかなないと組織は新陳代謝しません。そこでそのための新規事業「ネタ」をご紹介します、地域活動でのヒントにしていただければという想いからこのネタ帳を作成し、加えて12月6日には、その説明会「ネタ市場」を行うことにした次第です。

ボランティアや事業をされている方を「ネタ」とお呼びするのはいかがなものか、というご指摘もいただきましたが、福島区は大阪市中央卸売市場のお膝元であるため、あえてこのように名付けました。

地活協を通じて、皆さんが新鮮なネタで新しい料理をされることを楽しみにしております。またそのお手伝いをさせていただければ、福島区まちづくりセンターとしてもこれ以上の喜びはありません。気になる事業等がございましたら、裏表紙にあるように、いつでも福島区まちづくりセンターにお問い合わせ下さい。

最後になりましたが、このネタ市場にご協力いただいた箱の浦自治会まちづくり協議会、大阪NPOセンター、事業推進者の皆様、そして地活協を含む地域の皆様、主催していただいた福島区役所、福島区保健福祉センターに紙面をお借りして御礼申し上げます。

平成26年12月吉日

福島区まちづくりセンター一同



人形劇の楽しさを子ども達に伝えたい！



大阪人形劇連絡会

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



大阪人形劇連絡会は、主に大阪市内の幼稚園、保育所、子育て支援、子供会など様々なところから依頼を受け活動している8グループで結成しています。共に人形劇のイベントを行ったり、公演の依頼を共有しながらできるだけたくさん子ども達に楽しんでもらおうと日々活動しています。地域活動協議会主催でマンションにお住まいの方々を含む若い子育て世代のための子育てサロンなどでご検討されてはいかがでしょうか。

大阪人形劇連絡会（8団体）

- 人形劇団ベル
- 人形劇サークルぽっぽ
- グループ ケロちゃん
- ぐるーぷ む！
- 大阪人形劇連絡会研究部
- 人形げきぐるーぷ あんころもち
- ポレポレマカロン
- 人形劇 ゆう

もっと知りたい

■こんな方にオススメ

対象年齢
乳児から高齢者まで楽しめる演目を用意できます。ください。

■人形劇の内容

公演時間
30分から1時間程度

演目内容
人形劇、テーブルシアター、腹話術など色々で希望に応じて組み合わせることが可能です。

■公演費用

交通費など込みでご相談に応じます。



◆ 地域づくりへの参画と産業人への生徒育成

🍓 大阪府立西野田工科高校

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



本校は創立107年を迎え、最も伝統のある福島区唯一の府立工科高校であり、これまで近隣の企業を支える多くの人材を輩出してきました。今後は本校のものづくりへの基礎を活用し、地域づくりの一翼を担うと共に、地域の方々から社会人としての心得等をご指導いただき、また学習に対する意欲の増進に結びつけていきたいと考え、次のような取り組みを企画しています。



<これまでの活動実績>

- ・環境教育(屋上緑化)の一環として水耕栽培をしているサツマイモ収穫での大開小学校との交流
- ・学校周辺の清掃活動
- ・工業デザイン系による市役所主催のポスター展への出展
- ・工業デザイン系による高架下商店街のシャッターのイラスト作成
- ・西校いきものがかり(生物部)による小学校への出前授業 他



<今後の活動企画>

- ・実習(機械系1年)で作成したちりとりを地域に贈呈
- ・LED電飾(西工ファンタジー)の展示・運転 他



<今後検討したい企画>

- ・地域との合同防災勉強会・防災訓練
- ・地域で活動されている方による生徒向け講演会の実施 他

◆ 笑って元気！リフレッシュ！

 笑っこ倶楽部



笑っこ倶楽部では現在世界70カ国に広まっている「笑いヨガ」を指導しています。

笑いヨガは、

- ①誰もが理由がなくても笑うことができることを利用した健康法です。
- ②最初は体操として笑います。そのうち笑いが伝染して無理なく笑えるようになります。
- ③[笑いの体操]+[ヨガの呼吸法]が[笑いヨガ]です。酸素がたくさん取り入れられるため、健康と活力が実感できます。
- ④体操としての笑いもおかしい時の笑いも身体は区別がつかず、健康への効果は全く同じものです。

笑うと気分が変わり、あなた自身が変わります。笑いヨガで心も体もリフレッシュできます。地活協のアトラクションとして、座ったままでも可能な健康法として、サロンでのセミナーとして、始めてみませんか。既に福島お助けネットワークや海老江東のサロンえび庵等でも採用されています。



もっと知りたい

■こんな方にオススメ

最近気持ちが落ち込んでいる方
足腰が弱いけどヨガに興味がある方

■開催時間

15～90分

■開催費用

要相談

◆メンバー全員でひとつの曲を作る楽しさ

 音楽ふれあいグループ“きらっと”

私たち“きらっと”は、おかげさまで2014年10月に10周年を迎えました。メンバーの数名がイベントを通じてミュージックベルの体験をし、「いい音色、それに楽しそう。私たちにもできるかしら？」という動機からスタートし、社会福祉協議会にお願いして練習講座を開いていただき、ボランティアグループとして発足しました。現在、あいあいセンターで月2回の練習を行っています。

高齢者施設を中心に訪問して、ミュージックベル（現在はトーンチャイムも）の演奏を聴いていただき、いっしょに歌い、最後には皆様にも参加、体験していただくことを目標に掲げています。この楽器はメンバー全員でひとつの曲を奏でます。演奏のレベルアップはまだまだこれからの課題ですが、メンバー相互の努力と協力しあう力が強くなったと実感しています。これからも訪問先の皆様と共に楽しみながら、よりいっそうベルの演奏の向上をめざしたいと思っています。地活協での催しものがある際にはお気軽にご相談下さいませ。



◆まちを元気にする野菜を届けたい！

 株式会社たちばな



和歌山の農家から農作物を直送直売する「田舎市」を行っている株式会社たちばなです。単なる八百屋ですが単なる八百屋をめざしているわけではありません。本当に美味しいものを安価に福島区の皆さんに食べてもらうことは商売ですからもちろんですが、それ以上に現代社会に欠けているモノの売り買いの際に起こるコミュニケーションをととても重要視しています。

また農産物生産者の少ない福島区のような都会と消費者の少ない私の故郷和歌山を結びつけることによって、「食」を通じて共に活性化してほしいという願いがあります。野菜を販売する場所として、福島区では毎週土曜日に野田阪神駅前通商店会で田舎市（朝市）をやっていますが、地域のサロンや祭り、食事サービスなどのイベントとして、是非ご検討いただければと考えています。



地域から文化的な相互交流の場と舞台を



特定非営利活動法人悠遊らいふ

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉

06



活動の現況

ー地域文化の起点ー福島と住吉でモデルづくり

当法人は、大阪市福島区と住吉区において、民間の会場（スタジオK）や地域の人々（NPO法人ハートアイくらぶ）の協力を得て、文化発信拠点をつくり活動をおこなっています。福島区は、昔ながらの商店街が残る下町でありながら、シンフォニーホールや朝日放送や国立国際美術館などが区内及び周囲に点在する文化圏です。また住吉は、大阪の歴史を象徴する地域であり、市立大学がある街です。

そのような大阪市の南北において、地域文化のモデルづくりを進め、大阪芸術大学の現役専攻生や卒業生、大阪市立大学の文化サークル、大阪府立視覚支援学校などの出演によるコンサートやギャラリーを福島区と住吉区において隔月開催で企画しています。是非、地活協事業の一環として、いくつかの地活協が集まって予算立てし、文化の香りある地域に育てていきませんか。

- * 地域企業などへ働き掛けて、運営費・会場提供の支援をいただくスポンサーを募集しています。
- * 活動の趣旨に賛同いただけるサポーター（会員）を募集しています。

もっと知りたい

■こんな方にオススメ

地域住民参加による地域住民の自主的な活動が定着し、文化発信のモデルをつくれるよう、質の高い公演（音楽を中心）の企画制作をいたします。

■開催費用

①案（小規模）
 サロン・ルネサンス（ミニホール等、50人程度）
 予算：1公演5万円規模
 （出演料・ちらしやプログラムの作成料など）
 年間4回計20万円
 （会場費別途）

②案（中規模）
 地域独自のコンサート
 （区民センター等、200～300人規模）
 予算：1公演10万円規模
 （出演料・ちらしやプログラムの作成料など）
 年間4回計40万円
 （会場費別途）



自然工作素材バイキングで楽しめる出前教室



一休さんの自然工作教室

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



当教室は、シニア自然大学校のサークルです。木の
実などの自然工作素材を豊富に揃え、子どもたちにバイ
キング方式で材料を選んで、工作を楽しんでもらう
出前教室の活動を行っています。子どもたちは、その
材料を使ってオリジナルな作品を製作します。出来上
がった作品を嬉しそうに見せてくれる姿は感動的
です。是非みなさんの地域でも自然工作教室を開
催しませんか。下記のように実施場所は広範囲で、気
軽に出前教室を開催しています。また対象も幼児から
お年寄りまで、発達段階に応じて工作指導ができま
す。工作教室の開催の仕方も伝授します。

主な実施場所

〈公共施設〉

箕面ビジターセンター、三国新道商店街、イオンモ
ール「かやの広場」、万博公園ネーチャーラリー他

〈幼稚園・学校関係〉

東三小小学校いきいき放課後活動、つながる東三国サ
ークル土曜公開授業、田川幼稚園、木川第二保育園他
多数

〈その他〉

豊中少年サポートセンター 他





ホームページ作成教室



福島区まちづくりセンター

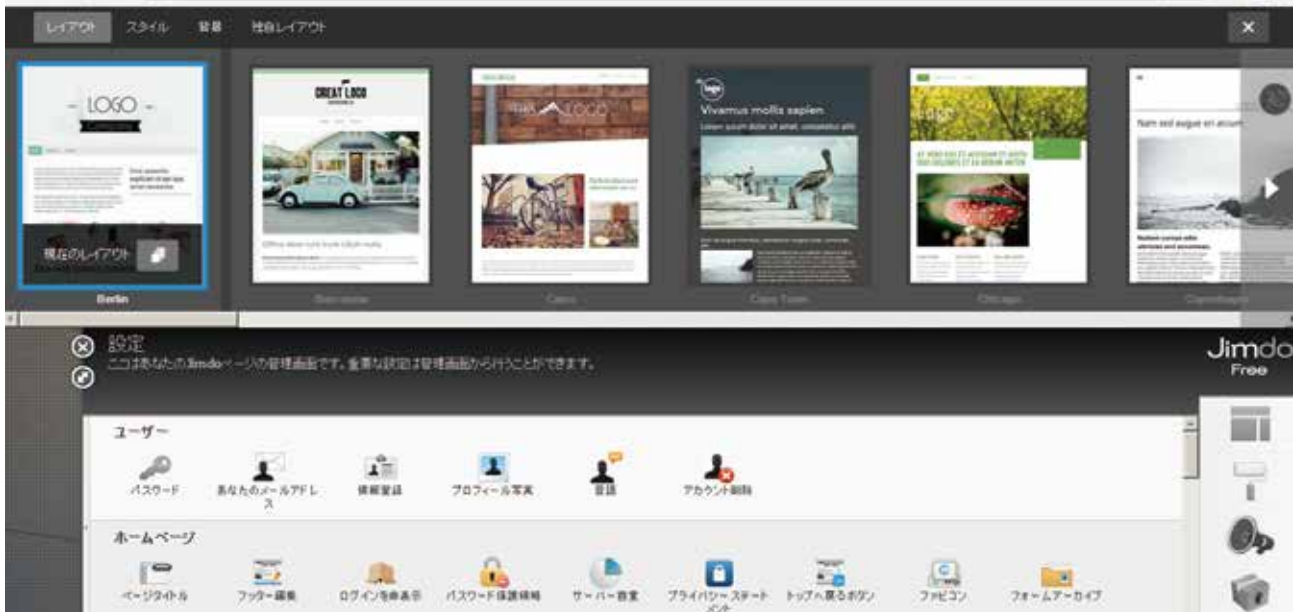
イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



地域の各団体がメンバーに連絡や周知を行う場合、回覧板、全戸配布ビラ、ポスター、新聞等の紙メディアがあります。紙メディアは必要な人に必要な内容を伝えるのには効果的な方法ですが、配布に時間がかかり、また印刷物には費用が発生します。

一方、インターネットの普及率は約80%となり、多数の人に大量の情報を安価に伝えることが可能です。かつては高価だったインターネットサーバーも無料のものが生まれており、また初心者が利用できるよう操作も簡単になっています。若者や町会未加入者への周知・案内、変更連絡も一瞬で可能です。

福島区まちづくりセンターでは、各地域活動協議会がホームページやフェイスブックページ等のインターネット広報を作成するお手伝いをします。

<フェイスブック例>



<ホームページ例>



もっと知りたい

こんな方にオススメ

パソコンは持っていてワードエクセルくらいは使えるがホームページは難しいと思っていた方
メールやインターネットはできるがホームページは作ったことがない方
ホームページビルダーで挫折した方
もっとカッコいいホームページを作りたいと思っている方

習得期間

1日

講習費用

1日30,000円

ただし地活協割引有り
要相談

地域のマスコットキャラクターづくりならお任せ下さい！

ぼよみそふぁくとりい
創作工房 boyo-miso factory



イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉

私達 boyo-miso factory (ぼよみそふぁくとりい) は障がい者就労支援事業所で意気投合したメンバーが、新しい生きがいと仕事づくりを模索しながら、様々な活動に取り組んでいる創作工房です。私達の工房で一番得意とするものは、オリジナルのかわいらしいキャラクターの作成とその提案です。すでに生まれた『シロメぱんだ』は、キャラクターグッズやLINEスタンプなど様々な展開を見せ、皆様より注目を集めようとしています。より新たに親しみ深いキャラクターの創造を目指して、地域の皆さんと共に進んでいきたいと考えています。皆さんの地活協では是非ともマスコットキャラクターをつくってみませんか？

もっと知りたい

■ 創作品目

- ・マスコットキャラクター
- ・キャラクターが入った商品(カレンダーなど)

創作期間：マスコットキャラクターで約1ヶ月

■ 創作費用

要相談



boyoyama (boyo)

松野 恵子
Be Happy 所属

網膜色素変性症による視覚障がい有。キャラクター作成(肉体労働担当)

メンバー
紹介



みそしるからい (misokara)

藤原 秀一
Be Happy 所属

網膜色素変性症による視覚障がい有。設定・おはなしづくり(頭脳労働担当・いっちょかみ)



創作工房 ぼよみそふぁくとりい

boyo-miso factory



コンピュータプログラミングを地域へ！



コンピュータプログラム研修会

イベント

市民学習



熱心に学ばれている福島小学校の先生の方々

一般社団法人人材育成支援機構は、地域でのプログラミング教室を開催する名目で、検索エンジンの

Googleからプログラミングに最適な掌に載るコンピュータ「ラズベリーパイ」の寄付を受けました。そして、今年7月にはこの「ラズベリーパイ」を使い、子ども向けプログラミング言語「スクラッチ」の研修会



Raspberry Pi™



を福島小学校の先生を対象に開催しました。当機構では、このコンピュータ「ラズベリーパイ」と子ども向けプログラミング言語「スクラッチ」を地域で教えたい、講師になりたい方々への研修会を受け付けています。子ども向けプログラム教室に興味のある地域活動協議会の皆さん、もしくは個人の皆さん、一度ラズベリーパイの講師向け研修を受けてみませんか？

もっと知りたい

■こんな方にオススメ

地域で子ども達と関係している方

小学校中学校の先生、PTA、子供会関係者の方
子ども達にコンピュータプログラムを教えたい方

■講師研修

研修時間：1～2時間程度

研修費用：要相談

講師研修を受けた方には、プログラム講習の開催時にラズベリーパイの貸出をいたします。

防犯防災


ビジネス

地域福祉



子ども向けプログラミング言語「スクラッチ」の操作画面

◆ 地域でこどもに体験させたい！

 福島区子ども就労体験

イベント

市民学習



大森ウィロード山王商店街「リトルアキナイ」

防犯防災

ビジネス

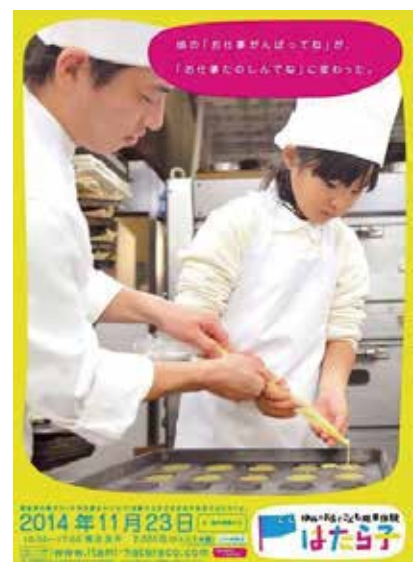
地域福祉

かつて子どもは貴重な労働資源でしたが、現代では商売や生産現場を体験しないまま成人する子ども達も多いため、学校のカリキュラムの中に就労体験を組み込んでいます。

甲子園にあるキッザニア（就労体験施設）は、そんな就労体験を逆にアトラクションとしており、非常に人気の高い施設となっています。「働くこと」の重要性そして楽しさを体感できるイベントを地域活動協議会を中心に企画してみたいと考えています。

福島区まちづくりセンターでは、こういった就労体験型の地域イベント情報を現在収集しています。近くは伊丹市のいたみタウンセンターが行っている「伊丹のお店でこども職業体験はたら子」、箕面市のNPO法人暮らしづくりネットワーク北芝「こども通貨まーぶ」、東京都の大森ウィロード山王商店街「リトルアキナイ」、長野県塩尻市株式会社サンプロの「子ども工務店」などがあります。

福島区内の企業や商店街が協力して就労現場を提供し、地活協と小学校が協力して子ども達をサポートする、そんなしくみに興味のある方は福島区まちづくりセンターまでご連絡下さい。



育児は育自

🍓 オレンジ・ポエム

三世代（祖父母ー親ー子ども（孫））を交流させながら、遊びや話し合いを通じてコミュニケーションを深めることを趣として、2ヶ月に1回貫江田幼稚園で三世代育児サロンを開催しています。

特に毎日の食事で私たちの体が作られているという事実に目覚めることが大切なので、病気にならないように「何をどのように食べればよいのか」ということについて日々皆さんと学んでいます。育児は育自を合い言葉にそのような食育教室とバルーンを使ったアートバルーン教室で、地域活動協議会の様々なイベント等に参加できると考えていますので、お気軽にご相談下さい。



おもちゃ修理のお医者さん


🍓 おおさか・ふくしま・おもちゃ病院

おおさか・ふくしま・おもちゃ病院は、子どもが好き、機械いじりが好き、おもちゃが好きなメンバーが集まって「壊れたおもちゃをこどもたちの目の前で修理してあげる」お医者さんを行っているボランティアグループです。現在大阪市内では14ヶ所で開院しており、毎週末はどこかのおもちゃ病院が稼働しています。



福島区では福島区 子ども・子育てプラザで開院しています。地活協の行事の一環で出張おもちゃ病院等を企画したい場合は福島区まちづくりセンターにご相談ください。また、ボランティアメンバーになりたい方もご連絡下さい。

アトピー・アレルギーにならないための後悔しない家造り

 NPO法人 エコロジー・ラボ

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



老若男女を問わず、アトピー・アレルギーを患っている方が増えています。「国民の3人に1人はアレルギーである」と厚生労働省で2004年に発表以来、既に10年。今や「一家に1人、アレルギー」という時代です。目には見えませんが、住宅の建材には実は250種類以上の化学物資が使われており、常に揮発しています。そして呼吸によって身体に入りなんらかの影響を与えていると考えられます。

当法人は、アレルギーの原因、空気汚染のメカニズムから、何に気をつけるか、どうやって防ぐかなど、家族が健康に暮らせる家造りについてセミナーを行っています。地活協での出張相談セミナーにも対応いたします。お気軽に福島区まちづくりセンターにお問い合わせ下さい。



もっと知りたい

■セミナー情報

日時：
毎月第3土曜日
(12月だけ第2土曜日)
14:00～15:30

場所：
spaceエコロジー・ラボ
大阪市福島区吉野4-17-11

参加費：500円(1家族)

定員：10名

主催：
NPO法人 エコロジー・ラボ
(事前予約必要)

※2015年度よりアトピー・アレルギーにならない自然派生活セミナーも同時開催予定
<http://www.ecolab.or.jp/>



災害時の要援護者への支援も考慮した防災



認定NPO法人 ゆめ風基金

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



「NPO法人ゆめ風基金」は、阪神淡路大震災を教訓に、自然災害での障害者救援と復興支援を目的に1995年6月に発足。全国の市民に支えられ、これまで国内外30の被災地に救援金を届けました。

災害の度に、救出が遅れたり、避難所で暮らせなかったり、障害者や高齢者が取り残されるといった問題が起こります。そのような状況を改善し、少しでも被害を少なくしたいと、設立10年を節目に障害者市民の防災、減災をすすめる活動も始め、あちこちで講演やワークショップを開催するとともに、障害者の立場からの「提言」を発信しています。

東日本大震災においても、いち早く駆けつけ今も支援を続けています。



もっと知りたい

■こんな方にオススメ

ゆめ風基金の目的は災害時要援護者への支援ですが、このミッションの達成のためには各地域の避難所開設訓練や防災意識向上のお手伝いをさせて頂くことが必要不可欠だと思っています。阪神大震災、東日本大震災の際、現場で起こった問題・課題についての蓄積があります。

障がい者等身体の不自由な方に対応した防災ワークショップや防災講話、避難所運営シュミレーション等の企画をご提案できます。

■開催費用

様々なメニューがありますので、内容を含めて、ご相談ください。



防災活動紹介



自衛隊

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



災害派遣・自然災害への対応をパネル展示で多くの方々に自衛隊の役割・任務を紹介しています。パネルでは、東日本大震災における自衛隊の動きと流れを示し、自衛隊車両も同時に展示しています。

学校の災害避難訓練に参加して自衛隊が派遣現場で使用する特殊器具の展示や実際の使用体験を通じて、自衛隊をアピールしています。

特殊車両や救援特殊器具、更には災害救援活動をパネル写真で知ることによって、避難訓練の重要性を再認識してもらえます。

また、救助に必要な器具・機材は自前で製作することが出来ます。各地活協の防災訓練等で自衛隊に来てもらいたいという地域は、福島区まちづくりセンターまでご連絡下さい。



もっと知りたい

こんな方にオススメ

防災訓練を小学校や中学校単位で行なっている地域
自衛隊の訓練を間近で観たい・体験したい地域

価格

無料
ただし各地域からの要望が多く、日程調整はかなり事前から必要



福島駅前マナー向上活動



なにわマナー協議会



これまで民間企業が行っていた放置自転車軽減の啓発事業を、地域活動協議会（上福地活協）が受託しました。JR福島駅からJR新福島駅にかけてのなにわ筋に放置される自転車は、なんと1日200台もあります。上福地活協に「なにわマナー協議会」を設置しメンバーを公募して、平日朝と午後2回の2回、啓発チラシを配っています。少しずつですが、放置自転車が減少しています。

また地元のこだわりとしては、子どもの見守り・公園巡回・清掃も一緒に行っています。委託内容は放置自転車軽減の啓発ですが、地域の安心を考えると放っておけません。

活動を始めて9か月になりますが、地域住民の皆さんからも挨拶の声がかかるようになってきて、嬉しく思います。この他にも活動が色々ありますので、これからもっと輪を広げていきたいですね。住民の皆さんや企業の皆さんも、オレンジ色のユニフォームを見かけたら、ぜひ気軽に声をかけてくれれば嬉しいです。

他の地活協でもマナー協議会が設立することになれば、なにわマナー協議会との意見交換や連絡が可能となり、相互に活動意識がさらに高まります。是非、各地域でも設立をご検討ください。

もっと知りたい

こんな方にオススメ

駐輪問題を抱えている地域
地域の問題を解決したい方
地域の問題を共有したい方

事業化にあたっては、区役所との連携も不可欠です。検討されている地域は、福島区まちづくりセンターにご相談下さい。

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉

◆ 1石3鳥の広報配布を生み出したサロン

🍓 港区築港地域活動協議会

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



港区役所から広報配布事業のお話があり、地域振興会と協議した結果、地活協が配布事業をすることになりました。この事業の要は、見守り活動と新しい地域活動の担い手確保です。配布スタッフは今まで地域活動に参加していなかった子育て中の若い世代が中心となっていて現在10人です。有償ボランティアとして楽しくやりがいある活動となっています。

広報誌を配布することは ①見守り活動、②人材確保、③資金確保と「1石3鳥」であると言えます。

しかし、ここまでやれるようになったのは地域のサロン「ほっこり広場」の存在があればこそでした。

「ほっこり広場」は現在、毎月21日開催しており、会費として100円を集めています。加えて1年前から安くて良い品物を仕入れて地域の方に安く提供することも始めました。それらの収益で築港イメージソング「築港らんらんらん」も作ることができました。さらなる地域活性化に向けて日々楽しく新しいことを考えています。





地域に「街の駅+お米カフェ」をつくる



特定非営利活動法人悠遊らいふ

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



琵琶湖を汚染から守る近江の特別栽培米＝乳酸菌米をはじめ、産直の農畜産物で生産者と大阪の消費者をつなぐ。その拠点となる地域のふれあい・情報ステーション＝「街の駅+お米カフェ」を大阪市内24区に拠点をつくる。これが今、私たち「NPO法人悠遊らいふ」が推進し構築を目指している活動のコンセプトです。

地活協事業として具体的には「(仮称)街の駅サロン」を地活協で立ち上げ、現在の喫茶サロンや食事サービスなどを活用して、近江米などを販売し、利益を地域で運用するというものです。近江米は目の前で精米したてを販売しますが、できるだけご自身で精米してもらうことで参加意識も強くなるイベント的な要素があります。一度体験してみてください。

もっと知りたい

■近江米の特徴

環境に配慮した乳酸菌米。骨粗鬆症対策にカルシウムを肥料にしたカルシウム米。

5kg玄米で2500円～3500円(それだけの価値を感じていただけます)

それを高齢者に1kgから精米したてを販売。



出来る人が、出来る事を、出来る時に

🍓 喫茶ふれあい・サポートふれあい

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

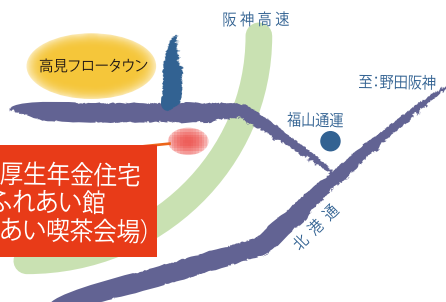
地域福祉



急速に高齢化が進んでいる私たちの住宅で、これからもっと住民同士がお互いに支え合い、気軽に声を掛けあって、楽しく安心して暮らしていける住宅になったら良いなあ！という声が住民の中から高まっています。



大開厚生年金住宅
ふれあい館
(ふれあい喫茶会場)



「出来る人が、出来る事を、出来る時に」無理をしないをモットーに、住民有志によるボランティア組織<ふれあいクラブ>です。喫茶ふれあいは女性スタッフを中心に毎週木曜日の午前10時から12時に集会所横のテラスで開催。コーヒー1杯100円で飲めます。サポートふれあいは、有償(各300円)で蛍光灯の取替や買い物代行、自転車のパンク修理を行います。活動を始めて1年半を過ぎ、喫茶ふれあいには毎回50名ぐらいの来客で木曜日は賑わっています。



もっと知りたい

■ 喫茶のこだわり

珈琲(100円)

機械は使わず、ゆっくりとハンドドリップした本格的な珈琲です。香り高い珈琲を味わってください。

トースト(50円)

厳選した食パンに最高級のバターを塗って、薫り高い美味しいトーストにしています。

ゆで玉子(50円)

絶妙なタイミングで出来上がる様に、水加減と時間を計り、半熟玉子にしています。





安否確認電話サービス



特定非営利活動法人フェリスモンテ

おたっしやコール

地域の方が毎日定時に、安否確認の呼びかけをします。



もっと知りたい

■導入ステップ

- ① 地域活動協議会で高齢者サポートネットワーク部会を立ち上げる。
- ② 事業開始を地域に広報し、利用申込者と電話サポーターを募集する。
- ③ 利用申込者と担当サポーターをつなぎ、利用申込者から利用料を徴収して活動開始。
- ④ 利用料は地活協と担当サポーターと配分する。

特定非営利活動法人フェリスモンテでは、一人暮らしの高齢者や毎日の安否確認が必要とされている方々に対して、地域の人々が毎日決まった時間に電話をするホットライン「おたっしやコール」を行っています。依頼者は本人だけでなく、遠方に引っ越さざるを得なくなっている家族（子）もあります。「会話の力は地域の力」。このサービスは、地域の方々の「会話の力」による＜声かけ型＞元気支援ネットワークです。まずこの安否確認電話サービスを地域活動協議会のコミュニティビジネスとしてスタートしてみませんか。

◆ サポーターは日々がんばっています！



福助ネットワーク(ふくしま暮らし支え合いシステム事業)

福助ネットワークは、福島区の「ふくしま暮らし支え合いシステム事業」を区民の皆さんに親しんでいただけるようネーミングしました。買物代行や相談相手、電球の取替など、日常生活のちょっとしたお困りごとを有償のサポーターがお手伝いするサービスです。地域での困り事や不安を少しでも解消したいと日々サポーターの方々のはがばっています。今後はより地活協とも連携を深めたいと考えています。



もっと知りたい

■こんな方にオススメ

- 利用対象：
福島区にお住まいの65歳以上の高齢者及び障害のある方
- 利用料金：
30分につき400円
- 利用方法：
事務局までお電話下さい。コーディネーターが訪問し対応いたします。
- 福助ネットワーク事務局：
06-6136-7809
- 利用者だけでなく、サポーターも募集中です。詳しくは事務局まで。

◆ あなたの地活協でも「お楽しみ会」を！

🍓 ま～るま～る



ま～るま～るは、乳幼児から小学校低学年の子ども達を対象に、20分から1時間くらいのお楽しみ会を行っているボランティアグループです。エプロンを使って行うエプロンシアターや、布で舞台を作った布シアター、腹話術、絵本の読み聞かせ等の演目を持っています。

活動拠点を福島区図書館に置いており、第2木曜日の午前11時に定例のお楽しみ会を開催しています。地域活動協議会で子ども向けのイベントがあればお気軽にお声掛け下さい。



◆ 「素語り」で伝える物語

🍓 おはなしボランティア マトリョーシカ



「おはなしボランティアマトリョーシカ」は、福島区内の小学校で「素語り」を行っているボランティアグループです。「素語り」とは語り手が物語を覚え、そのお話を語る時は、何も見ずに語って聞かせることです。2～3人のグループとなって毎月グリム童話などを練習して暗記し、小学生の子ども達に聞かせています。また定期的に幼児から高齢者までを対象にした「おはなし会」を開催しています。地域活動協議会で「素語り」を聞いてみたい、やってみてみたいという方はご連絡下さい。

イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉



地域×子育て×学習支援(民間学童保育)



地域型放課後事業 天空のもり



天空のもりでは、地域活性＋社会福祉の新しい社会事業として「地域型放課後事業」を行っています。具体的には、あまり活用されていない地域施設や空き店舗を利用して、小学生向けの学習プログラムと20時までの自主学習指導＆預かりをしています。

地域のこどもたちを地域の社会人、企業、学生、シニアでサポートしていくしくみです。今年の5月から大正区南恩加島でプロジェクトをスタートさせていますが、福島区では来年から海老江東のサロン「えび庵」で毎週1回グローバル英語クラスを開催いたします。

もっと知りたい

■大正区での事例

基本利用料：週1回月4回で3,600円

内容：

- ① 平日20時までの預かり保育
 - ② おやつ
 - ③ 宿題と自主学習指導
 - ④ 天空日記（未来日記を書く習慣付け）を行っています。
- 加えて専門講師による本格学習クラスとの組み合わせも可能です。



イベント

市民学習

防犯防災

ビジネス

地域福祉

ト
ヘ
ソ
ト

市
另
学
習

市
民
学
習

コ
ジ
ネ
ス

市
民
学
習



☎ 06-6462-1117

福島区まちづくりセンター（福島区役所5階）

定価

地域愛＋未来への思い